No.３０８９

奥武蔵の代表的なハイキングコース
能仁寺～多峯主山～吾妻峡

実施日　２０２２年１２月４日(日)
天　候　晴れ
リーダー　渋谷　京子
参加者　服部美千代、白石恵美子、小村井好枝、石附智江、渋谷京子、瀧澤きよの、白石佐恵、宮崎敏男、佐藤聡美、阿部一郎、阿部みゆき、津田和子　計１２名
費　用　西武線　942円(池袋起算)
タイム　飯能駅(10:05)能仁寺(10:35~10:45)休(10:55~11:05)休(11:30~11:35)多峯主山(11:50~12:35)御嶽八幡神社(12:45~12:50)登山口(13:20)吾妻峡(13:30~13:35)中平河原(14:05~14:15)飯能河原(14:35~14:40)飯能駅(15:00)

12月に入り列島は寒気が押し寄せ関東を除き大荒れとなり晩秋から初冬へ様変わりした。当日は有り難い事にさほど寒くもなく絶好の登山日和となった。

飯能駅北口から左へ電車と平行の道を進み斜めの道を行くと中央通りに合流する。観音寺の門前を過ぎ道標に従い暫く行くと能仁寺の門前、門をくぐり参道を進む。

能仁寺は明治維新の戊辰戦争の戦火で炎上したものを昭和11 年に再建した本堂だが風格があり、サクラ、カエデ、ウメ、竹林を植え込んだ庭に溶け合っている。

モミジも多く植えられており紅葉見頃のこの時季は賑わいを見せている。残念な事に時季遅し！9年前の会山行時は11月半ば、沢山の真っ赤な紅葉にとても感動したのを覚えている。

天覧山方面の登山道を登って行くとトイレのある広場に着く。今日は天覧山は スルーして多峯主山方面へ木立の中を歩く。この道は登山者も少なくアップダウンは有るものの快適な山歩きが愉しめる。

見返り坂からの道と合流、右へ行き山頂に続く石段を黙々と登ると多峯主山である。手軽で人気の山！山頂は多くの人でかなりの混みよう、分散して昼ご飯にした。

集合写真に収まり下山にかかる。吾妻峡への道標に従い下りて行くとトイレが有る。

少し歩くと御嶽八幡神社、奥武蔵の山々を暫し眺めて石段の急な下りにかかる。

歩きづらい落ち葉の道、ここは慎重に下りないと危ない！ゆっくりと。

15分で鳥居をくぐり里山の道をノンビリ行くと下山口に辿り着いた。

名栗街道を右に行くと永田大杉バス停、街道を渡り吾妻峡の道標に従い民家の路地を抜けると名栗川に出る。丸いドレミファ橋を渡って河原に下りて飯能河原を目指す。

渓流は清く済んでいて廻りの木々も初冬の装いである。途中に何カ所か小さな岩山を登り下りするので河原歩きに変化をつけて飽きさせない。中平河原からトイレのある車道に出る。駐車場の隅っこを借りて差し入れフルーツの休憩を！ご馳走様でした。

ここから駅まで舗装路、道標が至るところに有るので見落とさなければ大丈夫です。

広い飯能河原はBBQレンタルの看板有り！手ぶらで楽しめそうでいいですね！

線路のような橋を渡り車道を右に、図書館の信号を左へ進むと飯能駅に到着です。

本日は多くのメンバーにご参加頂き有り難うございました。お疲れ様でした。

紅葉は見頃を過ぎてましたが天気も良く気持ちよい山歩きになりました。

河原歩きはアスレチック的でたまには？？　またご一緒しましょう

（記・渋谷　京子）
（写真提供・瀧澤　きよの）